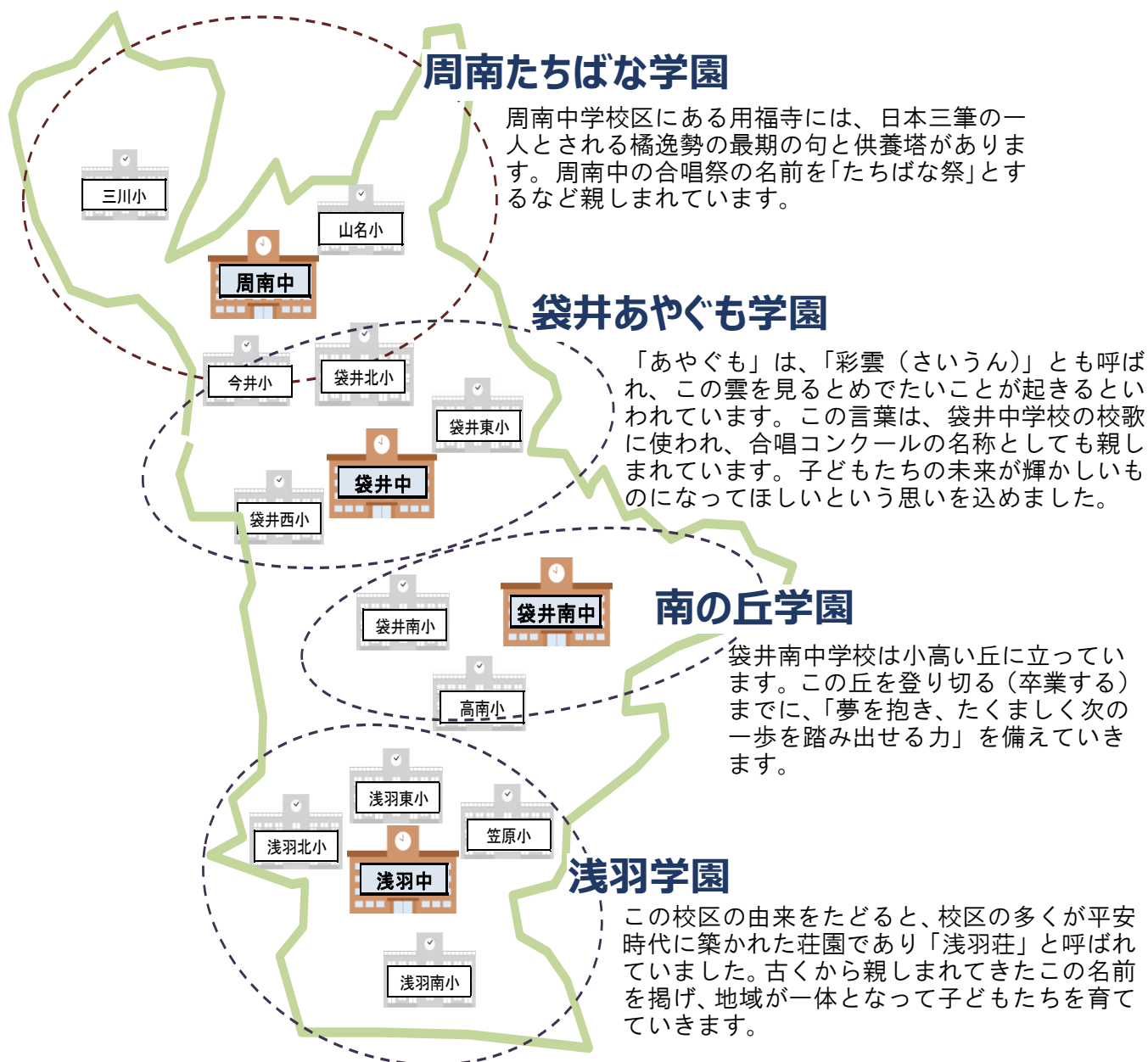


幼小中一貫校の名称を決定！ 来年4月からの全面実施に向け、学園ごとに一貫教育を加速化

- 幼児教育から中学校までの 12 年間を通じて、自立した人間として主体的に考え行動する「自立力」と、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する「社会力」を兼ね備えた子どもを育てるため、平成 29 年度から「幼小中一貫教育」を推進。
- これまでに 12 年間で共通して取り組む教育内容を系統的に整理した「幼小中一貫教育プログラム」を策定し、一部を実践。
- 本市の一貫教育は、幼稚園、保育所、認定こども園、小学校、中学校が中学校区ごとに一つの学校を構成して行う施設分離型。
- 来年 4 月からの全面実施に向け、それぞれの学園名を掲げ、学園としての教育目標、目指す子ども像のほか、重点的に取り組む教育活動などを示すグランドデザインやそれを具現化するための実践内容、運営組織、活動計画などを盛り込んだ経営計画の作成し、取り組みを加速化させる。



一貫校の名称と構成校・園・所

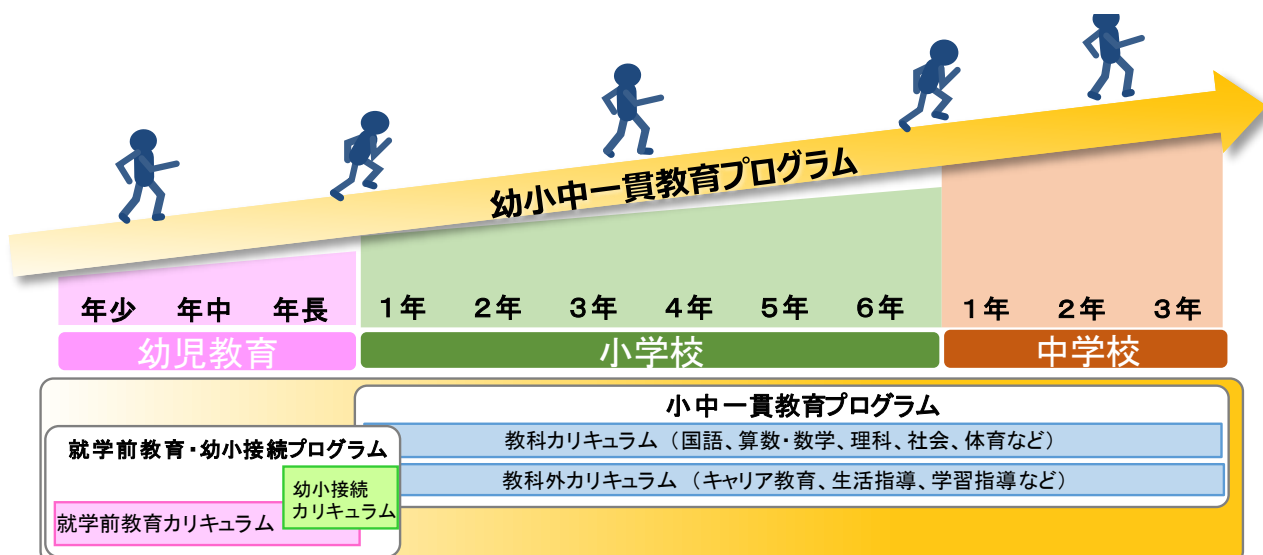
一貫校の名称	中学校	小学校		幼児教育	
			連携校		連携園・所
周南たちばな学園	周南	三川 山名 今井	袋井北	三川幼 山梨幼 今井幼	明和第一保育園 めいわ月見保育園 袋井ハロー保育園 たんぼほ第二保育園 明和第二保育園
袋井あやぐも学園	袋井	袋井北 袋井東 袋井西	今井	若草幼 若葉幼 袋井東幼 袋井西幼 田原幼	めいわ可睡保育園 袋井あそび保育園 どんぐり保育園 MOE保育園てんじん園 袋井南保育所
南の丘学園	袋井南	袋井南 高南		袋井南幼 高南幼	ルンビニあゆみ園 山名幼稚園 愛野こども園 たんぼほ保育園 笠原こども園
浅羽学園	浅羽	笠原 浅羽東 浅羽北 浅羽南		浅羽東幼 浅羽西幼 浅羽北幼 浅羽南幼	ルンビニ保育園 ルンビニ第二保育園 あさば保育園 ほか

※連携校(連携園・所)は、進学先が複数の中学校(小学校)になっている小学校(幼児教育施設)です。

―― 幼小中一貫教育プログラム ――

4つのカリキュラムで子どもたちの力を効果的に育成する

- ・「生活習慣」の定着
- ・「学びに向かう力」の育成
- ・「考える力（思考力・判断力・表現力等）」の育成
- ・「基礎学力」の定着
- ・「自己有用感・自己肯定感」の育成



新しい時代を生き抜くために 幼小中一貫教育で「考える力」を育てる！ 「思考スキル&ツールシート」で考えることを習慣化

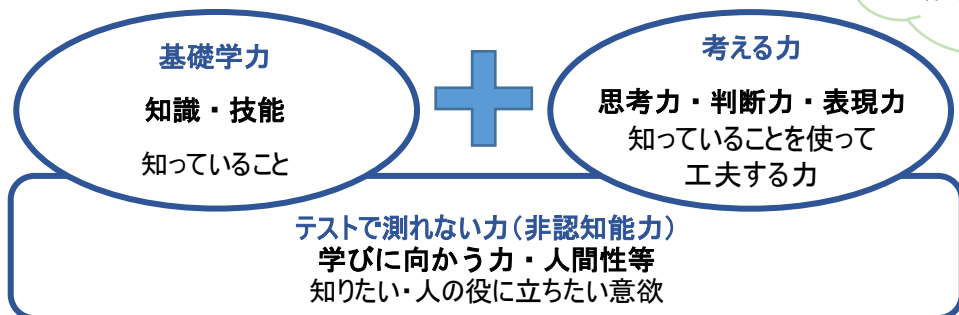
- 本市の幼小中一貫教育は、子どもたちの発達段階に応じて段階的に力を備えていけるよう、系統的に整理した4つのカリキュラム（就学前、幼小接続、教科、教科外）で教育・指導を実施。
- このうち、教科カリキュラムでは、基礎学力と考える力を育てることを重視。あらゆる教科で、授業に「思考ツール」を取り入れ、小・中学校の9年間を通じ、幅広く、より深く思考し、他人に伝わるように表現することを一貫して指導。「思考ツール」を教科カリキュラムに位置付け、全市的に取り組むのは全国でも極めて珍しい。
- 思考ツールは、自分の考えを整理し、表現することを手助けする道具。比較や分類、関連付けなどの視点から頭に浮かんだアイデアを短い言葉で書きとめ視覚化でき、表現することが苦手でも自分の意見が伝えられる。
- 考えることの習慣化、高度化を目指して、「思考スキル&ツールシート」を作成し、市内全小中学校の児童生徒に配布。

「学力」の定義が変わる

これからの時代に必要となる力

～課題を発見し、みんなで協働して解決していける～

子どもたちの多くは、将来、今は存在しない職業に就くと言われており、急激な社会の変化に合わせ、学びも変えることが必要。

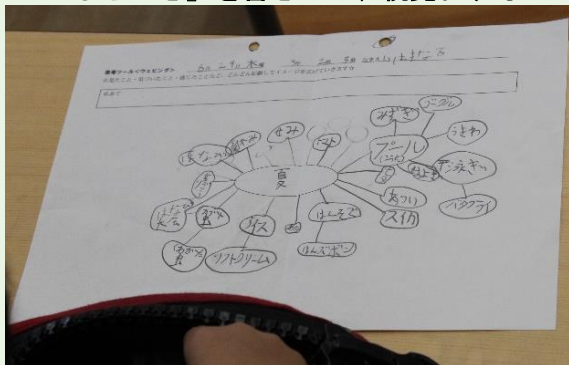


思考ツールを使って考える

例題) 夏といえば・・・ 夏に関わりのある事柄について、相互の関係性を整理しながら考えを広げてみよう。

Step 1 ひとりで考える

自分の頭の中で考えたこと
「ひらめき」を書きだし、視覚化する



Step 2 みんなで考える

考えたことを発表し
考えを深め合う



「思考スキル&ツールシート」 使い方ガイド

教師用

Q.思考ツールを使うと
どんな効果があるの
ですか？

- ①考えを可視化して、整理することができます。
- ②考えを表現(発表)することが苦手な子でも、自分の考えを表現できます。

Q.「思考スキル&ツールシート」は、どんなときに使うのですか？

教科の学習や総合的な学習の時間、学級活動などで、課題解決型の学習をする場面で使います。

Q. どうやって使うのですか？

次のア、イ、ウ、エの手順で、自分の考えをつくっていきます。
はじめから使う思考ツールを教師が与える場合もあります。

ア 思考スキル
(考える技術)

イ 思考ツール
(考える道具)

8つの思考スキルの中から、学習課題の解決に必要なスキルを選びます。

どんな思考ツールが
使えそうか考えて選びます。

小学校
4～6年用

思考スキル&ツールシート

名前

比較する

- ①書き出す
- ・いくつかのことがらの、同じところとちがうところを書き出す。
- ②説明する
- ・どこが同じでどこがちがうかを説明する。
- ③考えを作り出す
- ・とくちょうから何がいえるか。

ベン図

同とちがうところ

マトリックス

座標軸



二つの視点による比較 ひかく

相手への
伝え方

- ○○と比べて、△△は～だ。
- ○○よりも△△の方が～だ。

ウ 考える手順

思考ツールを使いながら、

- ①書き出す
- ②説明する
- ③考えを作り出す

という手順で、考えを表現していきます。

工 伝えるときの
文型や言葉

文型や言葉をヒントに、自分の言葉で相手に考えを伝えます。

Q. ワークシートと思考ツールは、どう違うのですか？

ワークシート

授業ごとに作るため、授業のねらいに沿って最適な考えを導くことができる。効率的に授業を進めることができる。

思考ツール

計算用紙のように、いつでもどんな場面でも使えて、汎用性がある。途中の考えを書き込み、最終的には新しい考えを作り出す。

伝えるときの 文型や言葉

(中学生用)

様々な場面で使える表現のための語集です。
表現しようとする言葉を見つけるための辞書代わりにも使えます。

使いこなそう！ 考えを深めて表現する言葉

[illegible]

三 考えを評価するときに使える言葉		評価	
よい点・利点・長所がある	改善点がある	興味深い点・おもしろい点がある	分かりやすい

基本観点		観 点	
抽象的である	主観的である	主観的である	客観的である
絶対的である	普遍的である	普遍的である	相対的である
本質的である	本質的である	本質的である	表面的である
根本的である	根本的である	根本的である	発展的である
独創的である	独創的である	独創的である	類型的である
アイディアがある	アイディアがある	アイディアがある	典型的である
画期的である	画期的である	画期的である	平凡である
個性がある	個性がある	個性がある	主張がない
主張がある	主張がある	主張がある	主張がない
建設的である	建設的である	建設的である	破壊的である
前向き・未来志向	前向き・未来志向	前向き・未来志向	悲観的である
楽観的である	楽観的である	楽観的である	形式的である
実効的である	実効的である	実効的である	形骸化している
発見・ヒントがある	発見・ヒントがある	発見・ヒントがある	発見がない
見通しをもっている	見通しをもっている	見通しをもっている	見通しがない
広い・グローバルな	広い・グローバルな	広い・グローバルな	狭い・偏った
多面的である	多面的である	多面的である	自己中心的な
能動的である	能動的である	能動的である	受動的である
主体的である	主体的である	主体的である	受け身である
適切なである	適切なである	適切なである	不適切なである
妥当なである	妥当なである	妥当なである	不当なである
現実的である	現実的である	現実的である	非現実的である
可能である	可能である	可能である	不可能である
継続できる	継続できる	継続できる	継続できない
単純である	単純である	単純である	困難・難しい
筋道が通っている	筋道が通っている	筋道が通っている	矛盾している
論理的である	論理的である	論理的である	感情的である
証拠・根拠がある	証拠・根拠がある	証拠・根拠がある	こじつけである
正確である	正確である	正確である	不正確である
簡潔である	簡潔である	簡潔である	複雑である
明確である	明確である	明確である	不明確である
緻密である	緻密である	緻密である	粗雑である
細やかなである	細やかなである	細やかなである	荒いである
浅い・単純な	浅い・単純な	浅い・単純な	深い・じつくり
速い	速い	速い	鈍い

Q.思考スキル、思考ツールの参考書籍や資料はありますか？

①昨年度、次の書籍を各学校に配付しました。ぜひ授業づくりの参考にしてください。

- ◆「思考ツール 実践編」(関西大学初等部 さくら社)
◆「田村学・黒上晴夫の深い学びで生かす思考ツール」(田村学・黒上晴夫 小学館) 小学校のみ配付
◆「こうすれば考える力がつく! 中学校思考ツール」(田村学・黒上晴夫 小学館) 中学校のみ配付
今後、その他の参考となる書籍を配付する予定です。

②次の資料は、ネット上でダウンロードできます。

◆「シンキングツール ～考えることを教えたい～」黒上晴夫・小島亜華里・秦山 裕

③思考ツール図は、デジタル職員室の掲示板「ICT関連情報」の中にあります。

※思考ツール実践記録を、デジタル職員室の掲示板で募集しています。ぜひ投稿をお願いいたします。

袋井市教育委員会 学力向上推進係 ☎44-3172

《参考例》

授業で思考ツールを活用したときに、どのような考えが書き込まれるかイメージしたものです。

①比較する		②順序立てる	
【ベン図】		【ステップチャート】	
課題の例	国語科 なぜ、新聞には全国紙と地方紙があるのだろうか。	課題の例	算数科 辺の長さが3cm、4cm、4cmの二等辺三角形はどのようにかけばいいだろうか。
地方紙(京都) 金環日食の記事 全国紙		3cmの辺を1本かく。(底辺) 辺の長さが4cmになるようにコンパスを使って頂点を決める。 頂点と辺を直線で結ぶ。 二等辺三角形になる。	
【相手への伝え方】 〇〇と△△は、似ている。 〇〇と△△は、違う。 〇〇と△△は、似ていて、〇〇は△△だ。 〇〇と△△は、違っていて、〇〇の方が△△だ。		【相手への伝え方】 〇〇は△△よりも先だ。 〇〇は△△よりも後だ。 〇〇と△△は、△△でつながる。 〇〇と△△は、△△だった。	

③理由づける		④評価する	
【フィッシュボーン】		【クラゲチャート】	
課題の例	社会科・総合的な学習の時間 コンビニエンスストアは、なぜコンビニエンス(便利な)という名前が付いているのだろうか。	課題の例	理科 記録温度計の記録から、〇月〇日はどのような天気だったと考えられるか。
【相手への伝え方】 〇〇の理由は、〇〇だ。 〇〇だから、〇〇だ。 〇〇は、〇〇だ。どうしてかという(なぜならば)△△だからだ。		【相手への伝え方】 〇〇の答えは〇〇だ。△△が、その理由だ。 〇〇という理由から、〇〇が△△であることが分かる。	

④分類する		⑤推論する																	
【マトリックス】		【キャンディーチャート】																	
課題の例	社会科 天下統一のために何をすべきだったのか、3人の武将から学ぼう。	課題の例	体育科(保健) 交通事故を防ぐには、どうしたらよいだろうか。																
天下統一のために <table border="1"> <tr> <th>武力で押さえる</th><th>お金に頼る</th><th>仕組を作る</th><th>その他</th></tr> <tr> <td>徳川家康 徳川幕府を築く</td><td>豊臣秀吉 豊臣幕府を築く</td><td>織田信長 織田幕府を築く</td><td>キリスト教を布く</td></tr> <tr> <td>徳川家康 徳川幕府を築く</td><td>豊臣秀吉 豊臣幕府を築く</td><td>織田信長 織田幕府を築く</td><td>キリスト教を布く</td></tr> <tr> <td>徳川家康 徳川幕府を築く</td><td>豊臣秀吉 豊臣幕府を築く</td><td>織田信長 織田幕府を築く</td><td>キリスト教を布く</td></tr> </table>		武力で押さえる	お金に頼る	仕組を作る	その他	徳川家康 徳川幕府を築く	豊臣秀吉 豊臣幕府を築く	織田信長 織田幕府を築く	キリスト教を布く	徳川家康 徳川幕府を築く	豊臣秀吉 豊臣幕府を築く	織田信長 織田幕府を築く	キリスト教を布く	徳川家康 徳川幕府を築く	豊臣秀吉 豊臣幕府を築く	織田信長 織田幕府を築く	キリスト教を布く	もし~ならば もし 交差点で待っているときに、トラックが左折してきたら、 トラックは 待っている人に気付かず近づいてくるだろう。 なぜなら、自動車には、運転手から見えない死角がある もし 横断歩道で車が止まってくれた時に、すぐに横断歩道を渡ったら、 車やバイクが止まっている車を追い越してくるかもしれない。 なぜなら、止まっている車のかげになって、後ろから歩行者は見えないから。	
武力で押さえる	お金に頼る	仕組を作る	その他																
徳川家康 徳川幕府を築く	豊臣秀吉 豊臣幕府を築く	織田信長 織田幕府を築く	キリスト教を布く																
徳川家康 徳川幕府を築く	豊臣秀吉 豊臣幕府を築く	織田信長 織田幕府を築く	キリスト教を布く																
徳川家康 徳川幕府を築く	豊臣秀吉 豊臣幕府を築く	織田信長 織田幕府を築く	キリスト教を布く																
【相手への伝え方】 〇〇と△△は、似ている、同じだ、共通点がある。 〇〇と△△は、異なる、違う、相違点がある。 〇〇と△△は、似ているものをまとめたら、〇〇だ。 〇〇と△△は、違っているものをまとめたら△△になる。 〇〇と△△でみると、〇〇に分類される。		【相手への伝え方】 - もし~ならば、〇〇だろう。 〇〇だったら、〇〇になるはずだ。 〇〇は〇〇や△△だろう。 〇〇は〇〇だから△△だろう。																	

「思考スキル&ツール」

袋井市教育委員会

⑥多面的・多角的に見る	
【Yチャート】	【バタフライチャート】
課題の例	課題の例
国語科 目立つ標識や記号を作るためにはどうしたらよいのか。	社会科 米作りに農業を使うことは必要だろうか。
【相手への伝え方】 〇〇のはずが、〇〇から見ると△△だ。 〇〇だった〇〇が、△△で見ると□□になった。 〇〇は、〇〇や△△にもなる。	【相手への伝え方】 〇〇は、〇〇と△△で見え方や感じ方が異なる。 〇〇は、〇〇と△△で分けて考えると、□□だ。

⑦構造化する		⑧評価する							
【ピラミッドチャート】		【PMIシート】							
課題の例	体育科(保健) 心と体を健康にするには、どうしたらよいだろうか。	課題の例	家庭科 身近な食品を使って自分で作った1食分の献立を、評価しよう。						
自分に合った 解決方法が必要 ・友達と遊ぶ。 ・話を聞いてもらう。 〇プラス うれしい 気持ちがよくなる ×マイナス 不安やなやみ イライラした気持ち 喜ぶ、悲しい やすい、はずかしい びっくり、こわい 笑顔になる、涙が出る 顔が赤くなる、どきどきする 汗がかく		<table><tr><th>Plus</th><th>Minus 改善点</th><th>Interesting おもしろい点</th></tr><tr><td>3つの食品のグループから食品を選んで、栄養のバランスが取れている。 赤や緑の食品を使って、彩りがよくなった。</td><td>じゃがいもをゆでる時間が短くて、固かったので、途中で固さを確かめた方がよい。</td><td>材料の切り方や大きさによって、食べたときの感じが変わる。 味付けを、家族の好みや他の味にも挑戦したい。</td></tr></table>		Plus	Minus 改善点	Interesting おもしろい点	3つの食品のグループから食品を選んで、栄養のバランスが取れている。 赤や緑の食品を使って、彩りがよくなった。	じゃがいもをゆでる時間が短くて、固かったので、途中で固さを確かめた方がよい。	材料の切り方や大きさによって、食べたときの感じが変わる。 味付けを、家族の好みや他の味にも挑戦したい。
Plus	Minus 改善点	Interesting おもしろい点							
3つの食品のグループから食品を選んで、栄養のバランスが取れている。 赤や緑の食品を使って、彩りがよくなった。	じゃがいもをゆでる時間が短くて、固かったので、途中で固さを確かめた方がよい。	材料の切り方や大きさによって、食べたときの感じが変わる。 味付けを、家族の好みや他の味にも挑戦したい。							
【相手への伝え方】		【相手への伝え方】							
・〇〇と△△は～の点で関係している。 ・～から見ると〇〇と△△は共通点がある。 ・～から見ると〇〇と△△は相違点(違い)がある。 ・～を〇〇と△△でまとめると□□になる。		・～という点から、〇〇だと考える。 ・〇〇という理由で、△△であると分かる。 ・～のため、〇〇は△△であると判断する。 ・〇〇は、△△なので、正しい(できる)。 ・〇〇は、△△なので、誤っている(できない)。							

小学校5年 国語科

課題、まとめ、評価の例

まとめの例 S評価の例

◆ねらい

新聞の全国紙と地方紙の記事を比べて読むことを通して、編集の仕方や記事の書き方の違いを知り、目的に応じた新聞の読み方ができる。

Q なぜ、新聞には全国紙と地方紙があるのだろうか。

地方紙(京都)	金環日食の記事	全国紙
282年ぶり 関西では グラウンド 賀茂大橋 三条大橋 鴨川河川敷 子や市民 次回2030年 次は2041年 関西は2035年	金環日食 見る人 写真がある	932年ぶり 列島 新橋駅前 200人 次は2312年

全国紙は、「列島」という言葉を使って、金環日食が日本列島の広域で観測されたのが932年ぶりだと伝えている。地方紙は、「関西では282年ぶり」と伝えて、地元の子どもの様子や地域を詳しく伝えている。

新聞に全国紙と地方紙があるのは、読み手が知りたいことに応じて、全国の子と身近な地域の様子を伝えることができるからだと思う。自分の家では静岡新聞をとっているが、視野を広げるために、学校の図書室で全国紙も読むようにしたい。

◆ルーブリック(達成度評価基準)

S評価	A評価	B評価	C評価
とてもよくできた	十分にできた	概ねできた	努力を要する
全国紙と地方紙の記事の特徴が分かり、それらが理由を、記事の特徴と関連付けて説明しながら、新聞の読み方について自分の考えを述べている。	全国紙と地方紙の記事の特徴が分かり、それらが理由を、記事の特徴と関連付けて説明している。	全国紙と地方紙の記事の特徴が分かり、必要理由を説明している。	全国紙と地方紙の記事の特徴や必要理由を説明できない。

1 くらべる

①書き出す

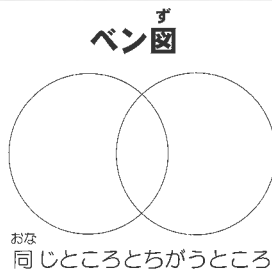
- いくつかのことからの、同じところとちがうところを書き出す。

②せつ明する

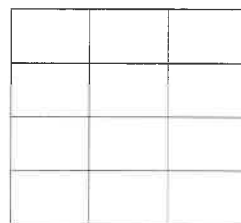
- どこが同じでどこがちがうかをせつ明する。

③考えを作り出す

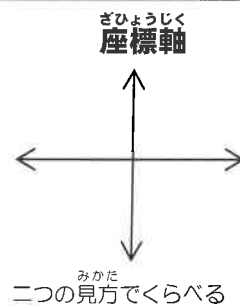
- どんなとくちようがあるか。



マトリックス



いろいろな見方でくらべる



あいて
相手への
つた
伝え方

- ・〇〇とくらべて、△△は～だ。
- ・〇〇よりも△△の方が～だ。

2 ならべる

①書き出す

- ことからの何らかのじゅんばんにならべる。

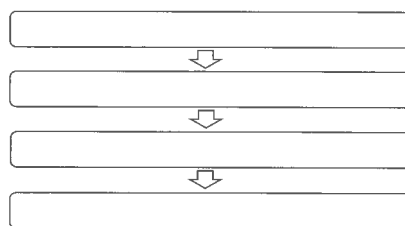
②せつ明する

- そのじゅんばんにせつ明する。

③考えを作り出す

- なぜそのじゅんばんなのか。

ステップチャート



ことからのじゅんばん

あいて
相手への
つた
伝え方

- ・〇〇と△△は、～でつながる。
- ・〇〇と△△は、～だった。

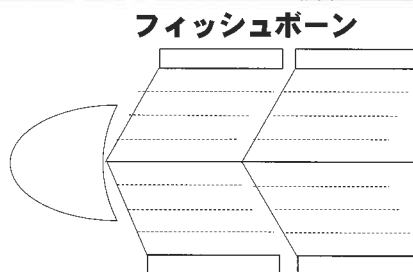
3 りゆう・わけ

①書き出す

- 自分の考えのりゆうを書く。

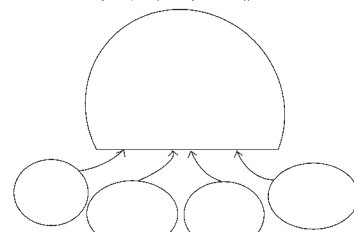
②せつ明する・考えを作り出す

- ・なぜそう思うのか。
- ・そのりゆうは何か。



考えのりゆう・できごとがおきたわけ

クラゲチャート



あいて
相手への
つた
伝え方

- ・～のりゆうは、〇〇だ。
- ・〇〇だから、～だ。
- ・△△は、～だ。どうしてかという(なぜかという) 〇〇だからだ。

4 分ける

①書き出す

- ・たくさんのことからの、何らかの見方でなかま分けして、「なかま」に名前をつける。

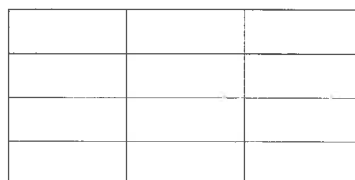
②せつ明する

- ・どのように分けたかせつ明する。

③考えを作り出す

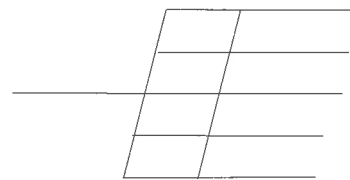
- ・分けて、何が分かりやすくなったか。
- ・きれいに分けられたか、分けきれなかったとしたらなぜか。

マトリックス



いろいろな見方で分ける

くま手チャート



あいて
相手への
つた
伝え方

- ・～と〇〇は、にている、同じだ。
- ・～と〇〇は、ちがう。
- ・にているものをまとめたら、〇〇だ。
- ・ちがいをまとめたら△△になる。

5 予想する

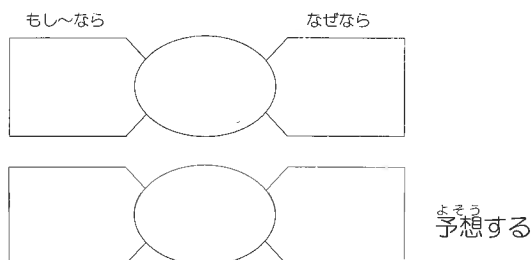
①書き出す

- ・したことやできごとの後、どんなことがおきるのか、予想する。

②せつ明する・考えを作り出す

- ・どのようなことの後、どんなことがおきるのか、せつ明する。

キャンディチャート



あいて
相手への
つた
伝え方

- ・もし~ならば、〇〇だろう。
- ・~だったら、〇〇になるはずだ。
- ・~は〇〇や△△だろう。
- ・〇〇は~だから△△だろう。

6 いろいろな面から見る

①書き出す

- ・ものごとをいろいろな面から見る。

②せつ明する・考えを作り出す

- ・気づいたことやアイデアを合わせると、どんなことがいえるか。
- ・自分の考えはどちらか。
- ・どちらがよいと思うか。

Yチャート

いろいろな面

バタフライチャート

さんせいと反対

あいて
相手への
つた
伝え方

- ・~のはずが、〇〇から見ると△△だ。
- ・~は、〇〇や△△にもなる。

7 つながりをまとめる

①書き出す

いろいろなことから、まとまりに分けたり、かん係を整理したりする。

- ・「はじめ・中・終わり」に。
- ・「りゆう→自分の考え」に。
- ・人物のかん係図に。

②せつ明する・考えを作り出す

- ・どんなことが分かるか。

ピラミッドチャート

ものごとのつながり

イメージマップ

ものごとのかん係

あいて
相手への
つた
伝え方

- ・〇〇と△△は~の点でかん係している。
- ・~から見ると、〇〇と△△は同じだ。
(ちがいがあある。)

8 見直す

①書き出す

- ・ものごとについて、よいところ、直したいところ、おもしろいところ (気づいたこと) の3つの面から、意見を書く。

②せつ明する・考えを作り出す

- ・3つの面から、どのように考えて、さいごにどのように思うのか。

PMI

Plus よかった点	Minus 改善点	Interesting おもしろい点

よさ・直したいこと+α

あいて
相手への
つた
伝え方

- ・~という点から〇〇だと考える。
- ・~のため、〇〇は△△であると思われる。
- ・~というりゆうで、△△であると分かる。

1 比較する

①書き出す

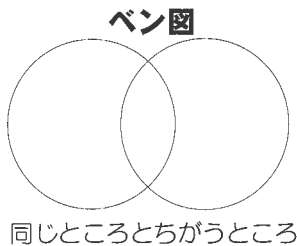
- いくつかのことからの、同じところとちがうところを書き出す。

②説明する

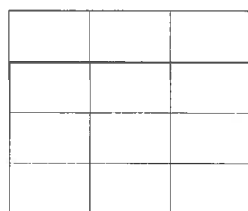
- どこが同じでどこがちがうかを説明する。

③考えを作り出す

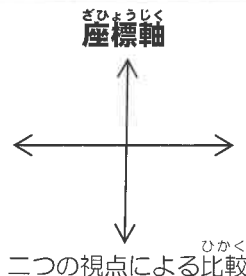
- とくちょうから何がいえるか。



マトリックス



様々な視点による比較



相手への
伝え方

- ○○と比べて、△△は～だ。
- ○○よりも△△の方が～だ。

2 順序立てる

①書き出す

- ことがらを何らかの順番に並べる。

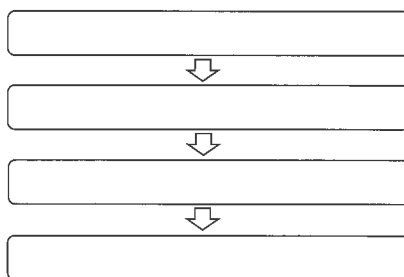
②説明する

- 順序にしたがって説明する。

③考えを作り出す

- なぜその順序なのか。
- 順序がかわったらどうなるのか。

ステップチャート



情報の流れ

相手への
伝え方

- ○○と△△は、～でつながる。
- ○○と△△は、～だった。

3 理由づける

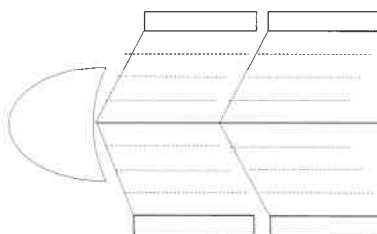
①書き出す

- 自分の考えの理由を示す。
(根きよとなる事実やデータ)

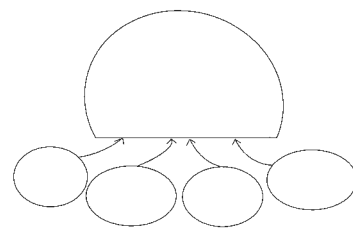
②説明する・考えを作り出す

- なぜそう思うのか。
- その根きよは何か。

フィッシュボーン



クラゲチャート



主張の根きよ・出来事の原因

相手への
伝え方

- ～の理由は、○○だ。
- ○○だから、～だ。
- △△は、～だ。なぜならば、○○だからだ。

4 分類する

①書き出す

- たくさんのことからを、何らかの見方で仲間分けして、「仲間」に名前を付ける。

②説明する

- どのように分類したか説明する。

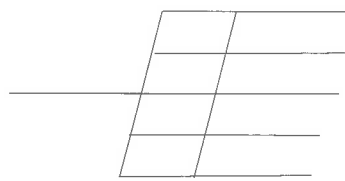
③考えを作り出す

- 分類して、何が分かりやすくなったか。
- きれいに分けられたか、分けきれなかったとしたらなぜか。

マトリックス



くま手チャート



様々な視点による分類

相手への
伝え方

- ～と○○は、似ている、同じだ、共通点がある。
- ～と○○は、ちがう。
- 似ているものをまとめたら、○○だ。
- ちがいをまとめたら△△になる。

5 推論する

①書き出す

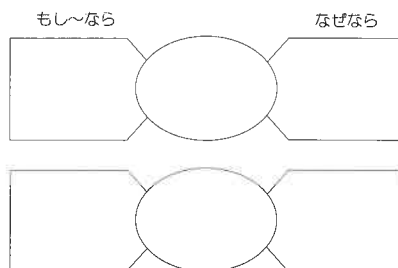
行動や出来事の結果、何を引き起こすか、予想する。

- ・予想する。・仮説を立てる。
- ・計画を立てる。

②説明する・考えを作り出す

- ・どのような見通しを立てたか。

キャンディチャート



相手への
伝え方

- ・もし~ならば、〇〇だろう。
- ・~だったら、〇〇になるはずだ。
- ・~は〇〇や△△だろう。
- ・〇〇は~だから△△だろう。

6 多面的に見る

①書き出す

- ・ものごとをいろいろな面から見る。

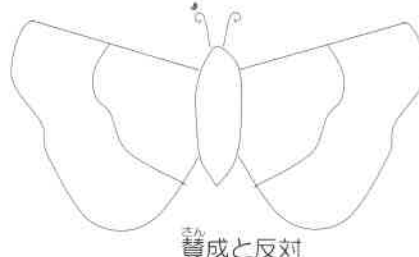
②説明する・考えを作り出す

- ・各面の気づきやアイデアを合わせて、何がいえるか。
- ・自分の立場はどれか。
- ・どの立場が望ましいか。

Yチャート



バタフライチャート



相手への
伝え方

- ・~のはすが、〇〇から見ると△△だ。
- ・~は、〇〇や△△にもなる。
- ・~は、〇〇と△△で見え方や感じ方が異なる。
- ・~は、〇〇と△△で分けて考えると、□□だ。

7 つながりをまとめる (構造化する)

①書き出す

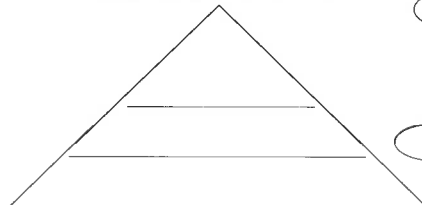
複雑な情報を、まとまりに分けたり、関連を示したりして、整理する。

- ・文章の場合、「はじめ・中・終わり」に。
- ・「根きよ→理由→主張」に。
- ・人物の関係図に。

②説明する・考えを作り出す

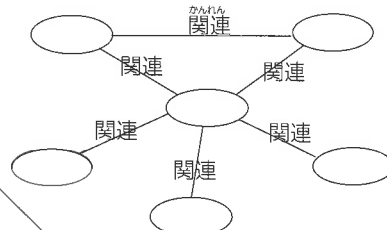
- ・その構造からどんなことが分かるか。

ピラミッドチャート



ものごとのつながり

イメージマップ



ものごとの関係

相手への
伝え方

- ・〇〇と△△は~の点で関係している。
- ・~から見ると〇〇と△△は共通点がある。(ちがいがあある。)
- ・~を〇〇と△△でまとめると□□になる。

8 評価する

①書き出す

- ・ものごとについて、よいところ、改善が必要なところ、おもしろいところ(気付いたこと)の3つの面から、意見を書く。

②説明する・考えを作り出す

- ・3つの面から、どのように考えて、最終的にどのように思うのか。

P M I

Plus よかった点	Minus 改善点	Interesting おもしろい点

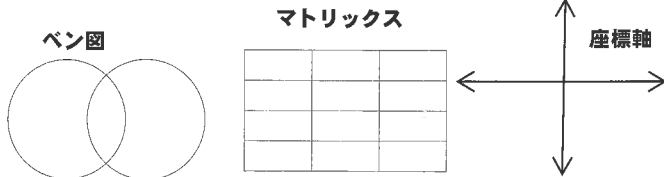
長所・短所+α

相手への
伝え方

- ・~という点から〇〇だと考える。
- ・~のため、〇〇は△△であると判断する。
- ・~という理由で、△△であると分かる。
- ・〇〇は、△△なので、正しい。(誤っている。)

1 比較する

- ①複数のものの共通するところ（同じところ）と固有のところ（違うところ）を明らかにする。
- ②どのような異同があるかを説明する。
- ③明らかにされた特徴を見渡して、何がいえるかについての考えを作り出す。

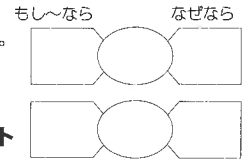


相手への伝え方

- ・〇〇と比べて、△△は～だ。
- ・〇〇よりも△△の方が～だ。

5 推論する

- ①行動や出来事の結果について、予想したり推論したりする。
 - ・ある出来事や行動の結果が、何を引き起こすかを予想する。
 - ・仮説を立てる。
 - ・計画を立てる。
- ②どのような見通しを立てたかを説明する。
 - = 考えを作り出す。



キャンディチャート

相手への伝え方

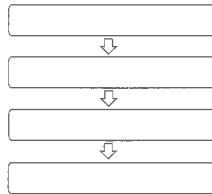
- ・もし～ならば、〇〇だろう。
- ・～だったら、〇〇になるはずだ。
- ・～は〇〇や△△だろう。
- ・〇〇は～だから△△だろう。

2 順序立てる

- ①ことがらを何らかの順番に並べる。
- ②順序にしたがって説明する。
- ③考えを作り出す。

ステップチャート

- ・その順序にどんな意味があるのか。
- ・なぜその順序なのか。
- ・その順序によって何が起こるのか。
- ・順序が変わったらどうなるのか。



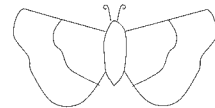
相手への伝え方

- ・～と〇〇は、△△でつながる。
- ・～と〇〇は、△△だった。

6 多面的・多角的に見る

- ①対象を様々な視点で見る。
- ②それぞれの面について説明する。
- ③各面の気付きやアイデアを統合して、何がいえるかについての考えを作り出す。
 - ・自分の立場はどれか。
 - ・どの立場が望ましいのか。

Yチャート



バタフライチャート

相手への伝え方

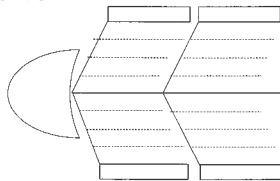
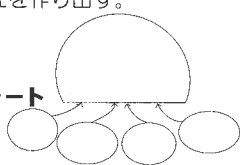
- ・～のはずが、〇〇から見ると△△だ。
- ・～だった〇〇が、△△で見ると□□になった。
- ・～は、〇〇や△△にもなる。
- ・～は、〇〇と△△で見え方や感じ方が異なる。
- ・～は、〇〇と△△で分けて考えると、□□だ。

3 理由づける

- ①主張の理由や根拠を示したり、出来事の原因を示したりする。
 - ・主張の理由と、その根拠となる事実やデータを示す。
 - ・出来事を引き起こした別の出来事を示し、それがどのように結果につながったのかを説明する。
- ②自分なりの理由づけについて説明する。
 - = 考えを作り出す。

フィッシュボーン

クラゲチャート



相手への伝え方

- ・～の答えは〇〇だ。△△がその理由だ。
- ・～という理由から、〇〇が△△であることが分かる。

7 構造化する

- ①複雑な情報を、まとまりに分けたり、関連を示したりして整理する。
 - ・起承転結
 - ・根拠→理由→主張
 - ・人物相関図
- ②自分なりの構造（あるいは構造部分）を作り上げる。
 - また、その構造を使って分かりやすく説明する。
 - = 考えを作り出す。

イメージマップ

ピラミッドチャート



相手への伝え方

- ・〇〇と△△は～の点で関係している。
- ・～から見ると〇〇と△△は共通点（相違点）がある。
- ・～を〇〇と△△でまとめると□□になる。
- ・〇〇に△△を合わせると、□□になる。

4 分類する

- ①多数のことがらを、何らかの視点で仲間分けする。
- ②それぞれの「仲間」に名前（上位概念）を付ける。
- ③どのように分類したか説明する。
- ④分類して分かったことを説明する。また、分類を活かす。

マトリックス

くま手チャート



相手への伝え方

- ・～と〇〇は、共通点（相違点）がある。
- ・似ているものをまとめたら、〇〇だ。
- ・違いをまとめたら△△になる。
- ・〇〇や△△でみると、□□に分けられる。

8 評価する

- ①その対象について、よいところ、改善が必要なところ、興味をもつところ・おもしろいところ（気付いたこと）の3つの視点から、印象や意見を書き込む。
- ②3つの角度から、どのように考えて、最終的にどのように思うのか、説明する。

PMI

Plus よかった点	Minus 改善点	Interesting おもしろい点

相手への伝え方

- ・～という点から〇〇だと考える。
- ・～のため、〇〇は△△であると判断する。
- ・～という理由で、△△であると分かる。
- ・〇〇は、△△なので、正しい。（誤っている。）

使いこなそう！

使いこなそう！

[illegible]

三 考えを評価するときに使える言葉		評価	
		よい点・利点・長所がある	改善点がある
		興味深い点・おもしろい点がある	分かりやすい
		⇔	
基本観点		観 点	
抽象的である	具体的である	現実的である	非現実的である
主観的である	客観的である	妥当な／だ	不当な／だ
絶対的である	相対的である	適切な／だ	不適切な／だ
普遍的である	特殊である	多面的な／だ	自己中心的な／だ
だれでも・いつでも	特別な／だ	広い・グローバルな	狭い・偏った
本質的な／だ	表面的な／だ	能動的な／だ	受動的な／だ
根本的な／だ	発展的な／だ	主体的である	受け身である
独創的な／だ	類似の／している	多面的な／だ	自己中心的な／だ
アイディアがある	典型的な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
画期的な／だ	平凡な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
個性がある	画一的な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
主張がある	主張がない	多面的な／だ	自己中心的な／だ
建設的な／だ	破壊的な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
前向き・未来志向	後ろ向き	多面的な／だ	自己中心的な／だ
楽観的な／だ	悲観的な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
実質的な／だ	形式的な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
実効性・意味がある	形骸化している	多面的な／だ	自己中心的な／だ
発見・ヒントがある	発見がない	多面的な／だ	自己中心的な／だ
見通しをもっている	目先の／になっている	多面的な／だ	自己中心的な／だ
広い・グローバルな	狭い・偏った	多面的な／だ	自己中心的な／だ
多面的な／だ	自己中心的な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
能動的な／だ	受動的な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
主体的である	受け身である	多面的な／だ	自己中心的な／だ
適切な／だ	不適切な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
妥当な／だ	不当な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
現実的である	非現実的である	多面的な／だ	自己中心的な／だ
可能な／だ	不可能な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
継続できる	継続できない	多面的な／だ	自己中心的な／だ
簡単な／だ	困難・難しい・複雑	多面的な／だ	自己中心的な／だ
筋道が通っている	矛盾している	多面的な／だ	自己中心的な／だ
論理的な／だ	感情的な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
証拠・根拠がある	こじつけである	多面的な／だ	自己中心的な／だ
正確な／だ	不正確な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
簡潔な／だ	複雑な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
明確・すっきりした	不明確・ぼんやりした	多面的な／だ	自己中心的な／だ
緻密な／だ	粗雑な／だ	多面的な／だ	自己中心的な／だ
細やかな／だ	あらい	多面的な／だ	自己中心的な／だ
浅い・単純な	深い	多面的な／だ	自己中心的な／だ
速い・早い・拙速な	遅い・じつくり	多面的な／だ	自己中心的な／だ
鈍い	鈍い	多面的な／だ	自己中心的な／だ

身に付けよう！

身に付けよう！

話し手の考えや思いを正しく受け取ろう ○話す人の目を見て、きながら聞く。 ○メモを取りながら聞く。 ☆日の視点をもとに、相手の意見の要点をつかむ。 不明瞭な点を質問する	聞き手に考えや思いを分かりやすく伝えよう ○聞く人の目を見て、ゆっくり話す。 ○効果的な資料(根拠)を用意する。 ・実物、写真、グラフ、表 ・キャッチコピー ・構造図 分析図
☆日の説明の言葉を使って筋道のはっきりした説明をする。 補足する ○質問の意図を考える。 ※質問を前向きに受け取る ○わかりやすく言い直す ・具体的な例を加えて ・筋道が分かるように	☆日の説明の言葉を使って筋道のはっきりした説明をする。 補足する ○質問の意図を考える。 ※質問を前向きに受け取る ○わかりやすく言い直す ・具体的な例を加えて ・筋道が分かるように
投げ掛けに答える ○もう一度説明する。 ○意見を付け足す。 ○相手の考えを生かして自分の意見を改善する。 なるほど・そうか・確かに	投げ掛けに答える ○もう一度説明する。 ○意見を付け足す。 ○相手の考えを生かして自分の意見を改善する。 なるほど・そうか・確かに
話し合いを整理してまとめる ・話し合いの目的を再確認する。(立ち返る) ・意見を分類・整理する。 ・それぞれの意見のよさや問題点を確認し合う。 ☆根本的な違いと表面的な違いに整理する。	話し合いを整理してまとめる ・話し合いの目的を再確認する。(立ち返る) ・意見を分類・整理する。 ・それぞれの意見のよさや問題点を確認し合う。 ☆根本的な違いと表面的な違いに整理する。
※根本的な部分ねらい・意図・目的が同じであれば、表面的なこと(方策・順序)を調整して、合意ができる。	※根本的な部分ねらい・意図・目的が同じであれば、表面的なこと(方策・順序)を調整して、合意ができる。
様々な意見を合わせて、よりよい考えを作り出す ア 対立する意見を受け入れる条件を考える。 (条件付き合意) ・部分的に合意する。 ・段階的に解決することにする。	様々な意見を合わせて、よりよい考えを作り出す ア 対立する意見を受け入れる条件を考える。 (条件付き合意) ・部分的に合意する。 ・段階的に解決することにする。
イ 対立する意見を同時に生かせないかを考える。 (新しい考えを作り出す) A+B→C ・発想を転換する。(見方を変える。)	イ 対立する意見を同時に生かせないかを考える。 (新しい考えを作り出す) A+B→C ・発想を転換する。(見方を変える。)